



ごあいさつ

新年を迎え、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成 21 年は、都議会議員選挙、衆議院議員選挙と八王子のこれからの町づくりを担う選挙が行われ、結果として自民党は都議会の 1 議席のみとなりました。国政においては政権交代となり、平成 22 年は国政、都政、そして市政とそれぞれが新しい波の中での運営が求められることとなりました。

さて、八王子市政においては、現在、平成 22 年度の予算編成が進められております。次年度の予算については 3 月に開会する第 1 回市議会定例会議、そして予算等審査特別委員会にて集中審議が行われます。

平成 22 年度の予算において、経済不況の影響により法人市民税が前年度比 44.6% 減少となる 50 億 5 千万円となり、八王子市では初めて臨時財政対策債(*)を発行することとなりました。

厳しい財政運営がこれから数年に渡り強いられませんが、今後も子育てしている世代の一員として無駄を省き、必要な政策は進められるように挑戦して行きますので、本年も一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

* 臨時財政対策債：国からの交付税が不足した際に、地方交付税の交付額を減らして、その不足分について地方自治体に地方債を自ら発行させて穴埋めをさせる制度。

平成21年を振り返って

1. 少子・高齢化対策特別委員会 副委員長就任

6 月に行われた第 2 回市議会定例会議において、常任委員会、特別委員会の委員改選が行われました。この改選により、平成 21 年 6 月から平成 23 年 5 月までの 2 年間、少子・高齢化対策特別委員会の副委員長を務めることとなりました。

特別委員会は議員の調査・研究機関として設置されておりますが、通常、年 2 回しか委員会が開かれないので、この就任を受け、特別委員会としての役割を高めるように、委員会の開催を積極的に行い、副委員長終了までに少子・高齢化問題解決に向けての提言を作成します。

少子・高齢化対策特別委員会開催状況

平成 21 年 7 月 24 日 少子・高齢化対策特別委員会（通常）

平成 21 年 11 月 2 日 少子・高齢化対策特別委員会（臨時）

平成 22 年 1 月 14 日 少子・高齢化対策特別委員会懇談会（臨時）

次回の予定

平成 22 年 2 月 9 日 少子・高齢化特別委員会（通常）



2. 小児救急フローチャートの作成・配布

様々な報道でもされている通り、全国的に小児科医、救急医が不足している中、夜間における診療体制の充実が課題となっています。

しかし、その反面、症状が軽く、救急で来る必要がなく、翌日でも十分な間に合う一次救急患者の増加に対する対応も課題の一つとなっています。

夜間の診療は保護者の方だけでなく、容態の悪い子ども自身にも負担になります。

その為、救急に行く前に、本当に急いで行くべきか、それとも子どもに負担をかけないよう安静にした状態で病院に行くかを判断する指標となる小児救急フローチャートを作成しました。

さらに、このフローチャートを活用して頂ける様、小学生以下のお子さんがいらっしゃる3万5千世帯に医療証と共に配布致しました。



3. 都立八王子小児病院跡地に障害児支援施設誘致



平成22年3月、府中に日本でも最大規模の小児総合医療センターと多摩総合医療センターが開院することを受けて、都立八王子小児病院が統合されます。

この統合を受けて、都立八王子小児病院の跡地には、多摩地域において活動している障害児支援施設である島田療育センターが入ることとなりました。

また、夜間診療においても、一昨年に私が提案・要望した通り、平岡の夜間救急診療所を移転・拡充致します。

小児の入院ベッドにおいても、中核病院にて、それぞれ小児病床数の増床をすることとなりました。

現在までに決定している医療体制の内容

- ・ 都立八王子小児病院跡地にて、島田療育センターが日中の小児診療を行う。
- ・ 夜間においては、同じく跡地にて夜間救急診療所を拡充し、八王子医師会が担当して行う。
- ・ 小児の入院に関しては、八王子医療センター、東海大学病院が小児病床数を増床する。
- ・ 新たに南多摩病院にて、日中・夜間の小児診療を開始する。

平成22年の目標

1.小児・救急医療体制のさらなる充実

地域に根ざしている地元医師への支援

多摩・小児総合医療センターとのネットワーク構築

医師が働きたいと思える医療環境の整備

夜間における救急電話相談センターの設置

医療従事者、患者、行政の連携強化

など

2.子育てしている世代の代表として

待機児童の減少、子育て支援策の充実

公園整備など、子ども達が遊べる環境づくり

子ども会や町会などの地域活動を活性化

就学前教育の充実

など

3.八王子市議会の活性化を

特別委員会の役割強化と充実化

一般質問などが手軽に見られるような仕組みづくり

駅頭での議会報告を継続し、情報の充実

地域に根ざし、充実した一般質問を実施

など

その他の課題についても、若手議員として、
本年も積極的に取り組みます！！

鈴木レオの日常活動



高宰神社

散田町、横山中学校の裏にあります。

並木町、散田町、千人町、めじろ台の4町会の氏神様です。

夏には例大祭が盛大に行われます。

隣には、蛙合戦で有名な真覚寺があります。

白山神社

長房地域の氏神様が祭られている神社です。

神社は、甲州街道を高尾駅から高尾山口へ向かう途中の道に入り、少し坂を上がった所にあります。

元の社は山の上にあります、神社の脇の階段から、そちらに上がることができます。



八王子市消防団出初式

12分団、総勢 1035 名、車両 27 台が参加



鈴木レオのプロフィール

1977年11月9日生まれ(32歳)

議会：都市環境委員会

少子・高齢化対策特別委員会 副委員長 など

団体：八王子市消防団第9分団第3部

八王子青年会議所、八王子法人会青年部 など

発行：自由民主党東京都八王子市第二十八支部

住所：東京都八王子市並木町 36-5

TEL：042-663-9132

FAX：042-661-3688

HP：<http://leo-leo.jp>

E-mail：info@leo-leo.jp

